

## ○危険な生きもの○

鳥取県ホームページ 農林水産部水産振興局水産課 海の危険生物に関する注意抜粋



ヒョウモンダコは体長 10cm 以下の小さなタコです。南方系の温かい海を主な分布域とする生物ですが、夏場を中心に千葉県沿岸でも出現します。このタコを識別する目印は、体表に現れる青い輪や黄色い体色です。

唾液に猛毒が有り、噛まれると呼吸困難や麻痺を引き起こし、最悪の場合死に至ることもあります。

岩場などに潜んでいることが多く、体色を変えて海藻や岩にカムフラージュしていることが多いので注意が必要です。